

令和3年度構造設計一級建築士講習における修了考査問題の出題形式等の変更について

令和3年4月

令和3年度より構造設計一級建築士講習の修了考査問題の出題形式及び出題数が次のように変更になりますのでお知らせいたします。

(令和2年度まで)

考査区分	出題科目	出題形式	出題数
法適合確認	構造関係規定に関する科目	・記述式問題	・5問
構造設計	建築物の構造に関する科目	・4肢択一式 ・記述式問題	・20問 ・3問

(令和3年度より)

考査区分	出題科目	出題形式	出題数
法適合確認	構造関係規定に関する科目	・理由記述付き4肢択一式 ・記述式問題	・10問 ・3問
構造設計	建築物の構造に関する科目	・理由記述付き4肢択一式 ・記述式問題	・10問 ・3問

・「理由記述付き4肢択一式」とは、正答肢を選択するとともに選択した理由を記述する問題です。

○ 変更箇所について

- ・法適合確認において、「理由記述付き4肢択一式」を追加し、記述式問題を5問から3問に変更します。
- ・構造設計において、「4肢択一式」の出題形式を「理由記述付き4肢択一式」に変更し、問題数を20問から10問に変更します。

以上